

追跡レポート

あの質問 どうなった？

議員の質問・提言に答える町執行部、その答弁がその後どうなったのか？ どう町政に反映させているのか、対応を追跡しました。

●平成26年6月定例会● 質 疑
小 磯 利 雄 議員

例規集をホームページに掲載せよ

町のホームページには例規集が載っていません。憲法はじめ県条例と同様に一番身近な町条例をホームページに掲載してください。

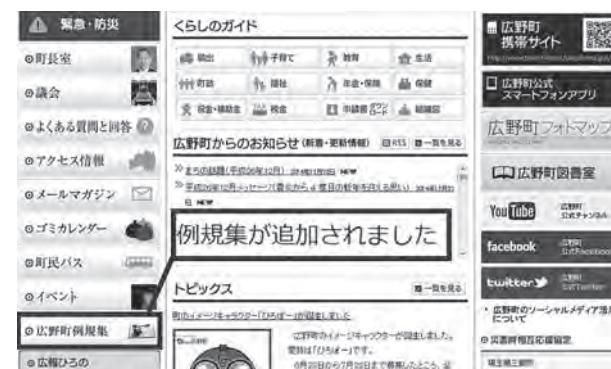
掲載に向け準備中

例規集をホームページに掲載する準備をしています。
しばらくお待ちください。

条例や規則が検索できます

町のホームページに条例や規則などの例規集が掲載されました。

また、掲載にあたっては、議会で制定・改正などがあるたびに修正された最新のものが公開されます。



町ホームページに例規集が追加されました

5人の議員が町政を問う 一般質問席

一般質問は、公の場である議会で、議員が議題に関係なく、町長の考え方や町政の執行状況について事実の説明を求めたり、所信を問いただすものです。

一般質問席（広野町議会議場）

新年度の予算編成方針は

遠藤町長／復興・再生のための事業を最優先

北郷 町の舵取りを負託された町長は、就任して2回目の予算編成時期を迎えています。

町長 ①復興・再生のための事業を最優先に予算編成したいと考えています。

①予算編成の基本方針と予算編成方法は、
②予算編成の重点施策は、
③企業誘致による雇用の場の確保も重要な施策ではないですか。

また、集会所など公共施設への洋式トイレの導入も必要ではないですか。

各課で計上した予算要求書を財政担当が取りまとめ、最終的に町長予算査定で歳入に見合った歳出となるよう事業費の削減などを精査します。

②「町民生活復興のための施策」に重点を置くとともに、帰町した町民がこれまで以上に復興を実感できる予算編成に取り組みます。

③広野工業団地で従業員を募集している企業があり、町は、ホームページに求人情報を掲載、各戸配布するなど対応しています。

企業誘致は、広野町に進出を希望する企業に対し、工業団地の状況や広野駅東側開発区域を紹介するとともに、企業進出に伴

う優遇措置等を説明しています。
集会所への洋式トイレの導入は、備品も併せて年次計画を立て、順次導入したいと考えています。

北郷 広島市で豪雨による土砂災害で大きな被害を受けたことを踏まえ

①急傾斜地崩壊危険箇所、土石流危険渓流、地滑り危険箇所等の土砂災害危険箇所は、町内にどのくらいありますか。

②土砂災害警戒区域の指定数は、町内にどのくらいありますか。

③町が締結している災害時応援協定の現状は、どうなっていますか。

④土砂災害ハザードマップの作成等危険個所の住民への周知、豪雨時の迅速な災害情報の速やかな伝達、早期避難の啓発等の災害対策を強化して、町民の安全・安心の確保に努めるべきではないですか。

災害時町民の安全・安心の確保に努めよう

遠藤町長／情報の伝達を迅速・確実に努める

北郷 広島市で豪雨による土砂災害で大きな被害を受けたことを踏まえ

町長 ①急傾斜地崩壊危険箇所20箇所、土石流危険渓流箇所14箇所、地すべり危険箇所はありますか。

②土砂災害警戒区域が14箇所、土砂災害特別警戒区域は13箇所が指定されています。

③他自治体との災害時相互応援協定は、応急対策や復旧対策を円滑に遂行するための相互応援として埼玉県三郷市、静岡県伊東市、小野町の3市町と締結しています。

④町独自の土砂災害ハザードマップを策定中で

ですが、広島市の土砂災害を踏まえ、国、県の要請もあり、この9月に暫定版を緊急配布しました。

また、豪雨時の災害情報の伝達は、防災行政無線や本年度から運用している※エリアメールで迅速かつ確実に伝わるよう取り組んでいます。



北郷 幹夫 議員



昨年11月に行われた津波避難訓練

※気象庁が配信する緊急地震速報や津波警報、国・地方公共団体が配信する災害・避難情報を、回線混雑の影響を受けずに受信することができるサービス。